

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、○：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向 関連 (沖縄)	良くなる やや良くなる	－	－
		コンビニ（経営者）	・寒いとおでんや中華まん、ホットコーヒー等の売上が伸びると予想される。
	変わらない	観光名所（職員）	・円安で外国人客が増える。
		ゴルフ場（経営者）	・予約状況が、以前の予想を上回っている。
		一般小売店〔菓子〕	・円安によって、原材料費が高止まりする可能性がある。
		百貨店（営業企画）	・今月の好調を維持できるものと判断している。インバウンド売上の伸びや今後は食品の改装を控えているため、更なる飛躍も期待できる。
		スーパー（販売企画担当）	・円安は続くと報じられているので、単価は下がらないとみられ、その為2～3か月先も同じ様な状況が続くと考えられる。
		コンビニ（経営者）	・1月は新年会の流れで来客数増を見込んでいる。
		衣料品専門店（経営者）	・以前と比べて、年末の雰囲気は全く無い。客も、購買意欲が感じられない状況が続いている。景気は今のところ良くない。
		衣料品専門店（経営者）	・景気が良くなると変わらないのではないかと。
		その他専門店〔楽器〕（経営者）	・閉店した大型店舗が、4月に新しい形態でオープンする。また周辺に新しい観光スポットや大型のホテルもできるので観光客と地元客の増加に期待している。それまではネット販売や顧客へのアプローチで商売していく。
		旅行代理店（マネージャー）	・3か月後には消費税増税から1年経過となるが、中小並びに個人経営などの旅行会社は賃金上昇などの話を聞いたことが無い。
	通信会社（サービス担当）	・市場が成熟し、価格競争などもあり爆発的な伸びは無い。今後は機種変更などの粗利の少ない対応になると考えられる。	
	住宅販売会社（代表取締役）	・手持ち受注工事はあるものの、本島中部の大型ショッピングモール建築において内部工事が進捗すると、内部の職人等の不足が懸念される。	
	やや悪くなる	コンビニ（エリア担当）	・今の政府では景気が上がる要素が見当たらない。また振興予算も削られることもあり、観光客も順調に伸びているとはいえ、消費が活性化するイメージが浮かばない。
家電量販店（総務担当）		・前年の消費税増税前の駆け込み需要の反動が出始めている。	
観光型ホテル（マーケティング担当）		・現時点の予約状況から推測できる今後2～3か月後の稼働率は、今月より前年同月実績とのマイナス幅が大きくなる見込みである。	
通信会社（店長）		・現在の状態を回復させる要素が無く、このまま春商戦に入るのではないかとみられる。	
住宅販売会社（営業担当）		・来客数が3か月前と比べて40%落ち込んだ。また客単価が低くなっている。住宅促進に直結する税優遇策を拡大検討しても直近では適用されないことから、様子見の客が増えるように思える。	
悪くなる	商店街（代表者）	・那覇市の中心商店街ではお土産品関係の店が多くなり、残りは小規模の飲食店になってきている。婦人服等の衣料品関係の苦戦が目立っている状況である。	
	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・平日は地元客の飲食回数が減っているのと、あるいは少人数が、徹底的に安いお店か、少し高めのかどわりの食材、料理のお店に流れている。週末はある程度入客は取れるが、従業員が確保できず、満足な営業ができない状態にある。入店を制限しての営業となり数字が伸びない。	
企業動向 関連 (沖縄)	良くなる やや良くなる	－	－
		食料品製造業（総務）	・引き続き景気の底堅さが続きそうである。
	変わらない	窯業・土石製品製造業（経営者）	・年度末に向け、工事が増える見込みである。
		建設業（経営者）	・引き合い件数が増加傾向にある。
		輸送業（営業）	・人員不足に伴う対処として、待遇見直し求人時の募集条件見直しを行ったことで人件費が高騰し収益が悪化している。ただし、その分の受注価格改定が徐々に進んでいる。
輸送業（代表者）	・全体的には絶好調であるが、那覇空港滑走路増設や大型ショッピングモールなど本島の大型物件に引っ張られ、離島での職人不足の解消は厳しい。		

	通信業（営業担当）	・今後も仕事の確保は難しくないとみられる。本土での人材の確保が難しく、沖縄に発注された長期的な大型案件を確保した企業が、人材育成をしながらの人材の確保を行っていると聞いている。1人当たりの単価は安価なので景気が良くなるとは思えないが、雇用は今後も増える傾向にあると思う。
	広告代理店（営業担当）	・基幹産業である観光が好調で、県内消費額が向上し続けると景気の先行きも明るくなるように感じるが、現時点においては不透明な状況にある。
	会計事務所（所長）	・消費税の影響が大きくクローズアップされるなかで、多くの人が消費行動を控えるのではないかとみている。
	やや悪くなる	—
	悪くなる	—
雇用 関連 (沖縄)	良くなる	求人情報誌製作会社（編集室） ・新年から数か月は求人件数が増える傾向にある。
	やや良くなる	求人情報誌製作会社（営業担当） ・これからの求人数等は年明けに増えてくる。
	変わらない	人材派遣会社（総務担当） ・正規の雇用を中心とした動きが継続するものと予想するので、派遣社員の登録者数をどう増加させていくか思案中である。
	やや悪くなる	学校〔専門学校〕（就職担当） ・仕事がありながら人材がない状況が、今後の社会環境に何らかの影響がでるのではないかと懸念している。
	悪くなる	—